

2019年4月24日

各位

積水化成品工業株式会社

中期経営計画 **Make Innovations Stage - II** 策定について

当社グループは、2019年度から2021年度までの新中期経営計画 **Make Innovations Stage - II** を策定いたしましたので、その概要をお知らせします。

1. **Make Innovations Stage - II** の位置づけ

当社グループは、2016年度から2018年度までの前中期経営計画 **Make Innovations 60** において、事業ポートフォリオの変革と収益構造革新を進め、創立60周年に向けてビジネスモデル変革と次なる成長へ踏み出すことを目標に取り組んでまいりました。

しかしながら、事業環境が変化したことや開発商材の上市に時間を要し、その後の拡販に遅れが生じたことなどによって、事業ポートフォリオの変革が道半ばとなるとともに、売上高、利益が計画に対して未達成となりました。

2019年度からは、前中期経営計画の3ヵ年で取り組んだ変革をさらに強化すべく、『「事業ポートフォリオの変革」と「収益体質強化に向けた戦略の実行」を進化させるとともに、環境リーディングカンパニーの位置づけを確固たるものへ』を基本方針とする新3ヵ年中期経営計画 **Make Innovations Stage - II** を策定し、推進してまいります。

2. **Make Innovations Stage - II** のコンセプト

Make Innovations Stage - II では、前中期経営計画の変革をさらに進化・強化し企業価値の一層の向上を図るため、前中期経営計画で取り組んだM&A案件（Proseatグループ、ヤマキュウ）を活かした事業展開および開発案件の早期拡販を図るとともに、事業ポートフォリオのさらなる進化、グループ経営基盤の強化、持続可能社会への貢献に『全員経営（※）』で取り組んでまいります。

事業ポートフォリオの進化においては、全社を牽引する重要開発テーマ（Important Development テーマ（以下：ID テーマ））として、3事業領域・2重点製品を設定し、経営資源を集中的に投入し、推進してまいります。

グループ経営基盤の強化においては、組織力向上、生産性向上、人材力向上を3本柱に、事業を支える経営基盤の強化、ガバナンス体制の強化をグループ横断で推進してまいります。

持続可能社会への貢献においては、当社グループは、これまでも軽量化・断熱製品等の提供を通じてエネルギー効率改善、省資源など環境を重視した事業展開を実践してまいりましたが、本中期計画では持続可能な社会の実現に向け、これまでの取り組みのさらなる強化に加え、低環境負荷素材の実用化、その製品の普及に繋がる活動を積極的に推し進め、環境リーディングカンパニーとなるべく取り組んでまいります。

（※）当社のカルチャービジョン：『全員経営』で人も会社も成長

3. Make Innovations Stage - II の基本方針

基本方針

「事業ポートフォリオの変革」と「収益体質強化に向けた戦略の実行」を進化させるとともに、環境リーディングカンパニーの位置づけを確固たるものへ

Make Innovations 60の変革を更に進化・強化し、企業価値の一層の向上を図る

- ・MI60 M&A案件を活かした事業展開を図る
- ・MI60 開発案件の早期拡販を図る
- ・事業ポートフォリオの変革を更に進化させる
- ・グループ経営基盤を強化し、環境を一層重視した取組みを実践する

4. Make Innovations Stage - II の重点施策

(1) 事業ポートフォリオの進化（IDテーマによる牽引）

1) 3事業領域の強化

- ①自動車構造材分野 ②機能性食品容器分野 ③医療健康分野

2) 2重点製品の強化

- ①ピオセララン ②テクポリマー

(2) グループ経営基盤の強化

1) 組織力向上

2) 生産性向上

3) 人材力向上

(3) 持続可能社会への貢献

1) 既存製品の進化

2) 新たな素材の実用化

3) 社会に負荷をかけない事業活動

5. Make Innovations Stage - II の定量目標

連結目標	2018年度 (実績)	2019年度 (計画)	2021年度 (計画)	3ヵ年平均 伸長率
売上高	1,126億円	1,450億円	1,550億円	11%
うち国外売上高 (国外売上高比率)	204億円 (18%)	535億円 (37%)	580億円 (37%)	42%
営業利益 (営業利益率)	48億円 (4.2%)	49億円 (3.4%)	78億円 (5.0%)	18%
経常利益	48億円	48億円	76億円	17%
親会株主帰属する 当期純利益 (自己資本当期純利益率)	31億円 (4.8%)	32億円 (4.8%)	50億円 (6.8%)	16%

(億円未満は四捨五入で表示しております)

以上

<お問い合わせ先>

積水化成工業株式会社 コーポレート戦略本部 IR広報部

電話：03-3347-9711 E-mail：m01271@sekisuiplastics.co.jp